

## 『世界は五反田から始まった』の星野博美が語る「町工場から見た戦争の日常」 大佛次郎賞受賞記念講演会

大佛次郎賞は、小説、戯曲、評論、ノンフィクション、歴史記述、ルポルタージュなど、形式のいかんを問わず、優れた散文作品に贈られる賞です。2022年12月に第49回大佛次郎賞は、こちらの作品に決まりました。

### 『世界は五反田から始まった』(ゲンロン)

本書には「ここが焼け野原になったら、ただちに帰り、敷地の周りに杭を打て。幼いころ祖父から言われたことを私は家訓として受け止めてきた」とあり、同じく祖父の手記をきっかけに書いた『コンニャク屋漂流記』ではあえて触れなかった戦争を、深掘りしています。講演会では、日常の中に戦争があった時代が、どのように語られるのか今から楽しみでなりません。



### 【星野博美氏より】



提供：朝日新聞社

町工場を興した祖父が書き残した手記。そこに綴られていたのは、家族の来歴と、地元・五反田を襲った「もうひとつの東京大空襲」だった。感染症の拡大、ロシアによるウクライナ侵攻……歴史は繰り返すと言われるが、同じ顔ではやって来ない。今は、長く続いた戦後ではなく、もはや戦前なのかもしれない。戦時下を必死で生きた祖父の目を通し、庶民にとっての戦争について考えてみたい。

プロフィール 1966年、戸越銀座生まれ。国際基督教大学卒。ノンフィクション作家、写真家。『転がる香港に苔(こけ)は生えない』で大宅壮一ノンフィクション賞、『コンニャク屋漂流記』で読売文学賞随筆・紀行賞。著書はほかに『島へ免許を取りに行く』『みんな彗星(すいせい)を見ていた』、写真集に『ホンコンフラワー』など。

- |            |  |
|------------|--|
| 【1】 開催日時   | 2023年6月3日(土) 14:00開演(13:30開場)  |
| 【2】 会場     | 横浜市南公会堂(横浜市南区浦舟町2丁目33番地 南区総合庁舎内3階)   |
| 【3】 チケット料金 | 800円(全席自由)<br>※ チケット提示で、大佛次郎記念館でテーマ展示「大佛次郎 美術の楽しみ」(～4/16)「おさらぎじろう展」(4/22～8/20)のいずれかを1回ご観覧いただけます。   |
| 【4】 チケット販売 | チケットぴあ(Pコード:650-014) 販売中～6/2(金) 23:59<br>大佛次郎記念館窓口 販売中～6/2(金) 16:00<br>吉野町市民プラザ窓口 販売中～6/2(金) 21:00 |
| 【5】 当日券    | 残席があった場合のみ、講演会場にて12:30より販売   |
| 【6】 主催     | 大佛次郎記念館(公益財団法人横浜市芸術文化振興財団)／朝日新聞社   |
| 【7】 後援・協力  | 横浜市南区役所(後援)、横浜市吉野町市民プラザ(協力)  |

※当講演会の情報掲載をよろしくお願ひします。取材の際は事前にご一報ください。広報用画像の提供が可能です。

お問い合わせ先

大佛次郎記念館【公益財団法人横浜市芸術文化振興財団】

館長:吉原瑞恵 広報担当・本講演会担当:大房奈央子 TEL:045-622-5002 Mail:osaragi@yaf.or.jp



提供：朝日新聞社

ほしのひろみ  
ノンフィクション作家 **星野博美**

第49回大佛次郎賞受賞作  
**『世界は五反田から始まった』**  
(ゲンロン)

1966年、東京都生まれ。国際基督教大学卒。  
ノンフィクション作家、写真家。『転がる香港に苔（こけ）は生えない』で  
大宅壮一ノンフィクション賞、『コンニャク屋漂流記』で読売文学賞随筆・  
紀行賞。著書はほかに『島へ免許を取りに行く』『みんな彗星（すいせい）  
を見ていた』、写真集に『ホンコンフラワー』など。

**2023年6月3日(土) 14:00 開演 (13:30 開場)**

**【演題】「町工場から見た戦争の日常」**

町工場を興した祖父が書き残した手記。そこに綴られていたのは、家族の来歴と、地元・五反田を襲った「もうひとつの東京大空襲」だった。感染症の拡大、ロシアによるウクライナ侵攻……歴史は繰り返すと  
言われるが、同じ顔ではやって来ない。今は、長く続いた戦後ではなく、もはや戦前なのかもしれない。  
戦時下を必死で生きた祖父の目を通し、庶民にとっての戦争について考えてみたい。

**【会場】 横浜市南公会堂**

〒232-0024 横浜市内南区浦舟町2丁目33番地  
南区総合庁舎内 3階

**【入場料】 800円 (全席自由)**

- \* 未就学児のご入場はご遠慮ください。
- \* チケットご提示で、大佛次郎記念館で開催中の  
テーマ展示「大佛次郎 美術の楽しみー大佛次郎記念館コレクションより」(~4/16)、  
「おさらぎろう展ー漫画『ぼくの伴侶 猫と大佛次郎物語』より」(4/22~8/20)の  
いずれかを、1回観覧できます。

**チケット3月18日発売開始**

- チケットぴあ: 6/2 まで販売 URL: <http://ticket.pia.jp/>  
Pコード 650-014 ※ぴあページは3/1以降開設されます
- 大佛次郎記念館窓口 (10:00-16:30) 6/2の16時まで販売
- 吉野町市民プラザ窓口 (9:00-21:00) 6/2 まで販売
- 当日券の会場 (南公会堂) 販売  
残席のある場合のみ 12時30分より販売します。

\* 上記にかかわらず予定枚数に達した場合には、  
その時点で販売を終了します。



こちらのQRコードより ▲  
チケットぴあのご購入が可能です。



**大佛次郎記念館** (おさらぎじろうきねんかん)

港の見える丘公園内 (みなとみらい線 元町・中華街駅徒歩8分)  
〒231-0862 横浜市中区山手町113  
TEL 045 (622) 5002 FAX 045 (622) 5071 <http://osaragi.yafjp.org>  
休館 毎週月曜 (月曜祝日の場合は翌平日、5/1は開館)、展示替期間 4/17-4/21

主催：朝日新聞社 大佛次郎記念館 (公益財団法人横浜市芸術文化振興財団)  
後援：横浜市南区役所 協力：吉野町市民プラザ

**【会場への交通案内】**

- 横浜市営地下鉄「阪東橋」駅 徒歩 約8分
- 京浜急行「黄金町」駅 徒歩 約14分
- バス停「南区総合庁舎前」徒歩 すぐ
- バス停「浦舟町」徒歩 約2分
- バス停「阪東橋」徒歩 約8分

\* 感染拡大防止のため、マスク着用の上、検温、消毒にご協力をお願いします。  
\* 感染症の拡大状況によっては、予定を変更する場合がございます。  
ご来場の前に、ホームページ等で最新の情報をご確認ください。